

図書館へ本を通じて さまざまな体験を

図書館は、本を貸すだけでなく、本を通じてさまざまな体験を提供し、市民の皆さんの文化的な生活を支える活動も行っています。ここでは、図書館で開催されている活動をご紹介します。

担当 図書館 ☎046(255)1211
FAX 046(252)5704



蔵書数は約40万冊、年間約1万冊の新刊が追加される



座間に関する本も多数あり



市内を巡る移動図書館「ひまわり号」

本を借りるには

市内在住・在勤・在学者
および県央地区在住者が対象です。

貸出券が必要です。初めて借りる方は、住所と名前が一緒に記載してあるもの（郵便物、免許証など）をお持ちください。

※この貸出券で、移動図書館「ひまわり号」、市民館・北地区文化センター・東地区文化センターの図書室も利用できます。



①特集コーナー 新しい本と出会う機会に



④ぬいぐるみのおはなし会 夜の図書館にぬいぐるみが泊まる

移動図書館

移動図書館「ひまわり号」は、毎月2回小学校などを含むルートを定期的に巡回しています。巡回日程は本紙7面をご覧ください。

図書館の催し

図書館では本を読んだり、本を通じてさまざまな体験ができるように、年間を通じて催しを行っています。直近の催しは本紙6・7面または図書館ホームページ



②こわいおはなし会 閉館後の暗くなった館内で怪談話を朗読



②森のおはなし会 県立座間谷戸山公園の森の中で朗読

をご覧ください。お問い合わせください。

①特集コーナー

館内にてその時期の旬な内容で特集を組み、本を紹介しています。

②おはなし会（朗読会）

子どもおはなし会（毎週水曜日）、へ世界一周おはなしの旅（毎月第4土曜日）、季節ごとなど、さまざまなおはなし会を開催しています。

③初めての本、ブックスタート

BCG予防接種を受ける



③ブックスタート 絵本と親子で絵本を楽しむ体験をプレゼント



③トートバックに絵本などが入っているブックスタート・バック

前の時間に、幼児とその保護者へ絵本の読み聞かせを行い、接種後、絵本1冊を含むブックスタート・バックを配布しています。

④ぬいぐるみのおとまり会

持ち主である子どもの代わりにぬいぐるみが図書館に泊まり、本を選びます。ぬいぐるみを返す際にぬいぐるみが図書館に泊まった様子の写真と本をセットにして渡すことで、本への関心を高めることを目的としています。



- 所在地 入谷3丁目 5873番地
- 利用時間 火曜～金曜日＝午前9時～午後7時 土曜・日曜日、祝・休日＝午前9時～午後5時
- 休館日 月曜日（休日のときは翌日）、第1金曜日（6～8月は除く）、特別整理期間（6月）、年末年始
- 最寄り駅 小田急線相武台前駅徒歩15分
- ホームページ <http://www.library.zama.kanagawa.jp/html/>



図書館ホームページ

相模が丘コミュニティセンターの備品が宝くじの助成により整備

担当 市民協働課

☎046(255)7966
FAX 046(255)3550

一般財団法人自治総合センターでは、コミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報事業を行っています。この度、相模が丘コミュニティセンター管理運営委員会の事業（一般コミュニティ助成事業）が採択され、数多くの備品が購入されました。今後、これらの備品を事務作業や



購入された備品の一例